

回答サンプルと指導のポイントについて



※紙面の都合上、人物に関する一部の情報のみを掲載していること、世界的な情勢の変化や、技術の革新などにより、状況は変化していく可能性があることをお伝えください。

わたしの未来の拓き方

ストーリーシート Gさん

クラス： 番号： 氏名：

Gさんのプロフィール

職業 事務職
性別 女性 年齢 57歳
婚姻 未婚
同居家族 なし

学校を卒業後、事務や経理の仕事を経て、スキルアップしてきた。そのことが評価され、現在勤務している会社では、経理から取引先とのやり取りまで、様々なことを任せてもらっている。両親はすでに亡くなっており、兄弟は遠方に住んでいるためなかなか会う機会はないが、趣味の登山を通じて、多くの仲間や、パートナーがいる。自分のやりたいことを楽しむことができる今の生活にとても満足している。
会社の定年退職年齢である60歳に近づいてきたことをきっかけに、これから、どのように生きていくか考え始めている。

これまでは、仕事に多くの時間を充ててきたが、これからは、自立のためにこれまでの経験や人脈を生かしたり、全く新しいチャレンジをしたりしながら、誰かの役に立ち、充実した日々を送ることのできる生き方を探したい。
理想の生き方を実現させるために、配慮したほうがよいことや選択できる働き方、社会との関わり方がわからず悩んでいる。

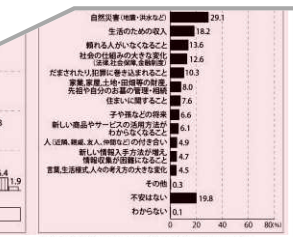
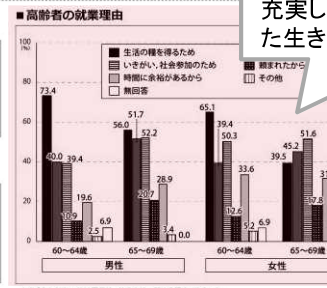
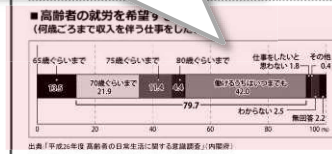


グラフ読み取りポイント

働き方を工夫するなどして、長く働こうとする人が多い。

グラフ読み取りポイント

仕事の目的が変化するなど、より充実した時間を過ごすことを目指した生き方を選択している。



グラフ読み取りポイント

働き方には、多くの選択肢がある。

高齢期の自立した生活に向けて

高齢期になると、健康面や収入面、また、介護など、新たに考えるべきことは出てきますが、生活が変わるタイミングを新たな機会ととらえることで、どのような世代であっても、常に新たな仕事や学び、活動の選択をすることができ、全ての人が年齢に関係なく、自分の生き方を自分で選ぶことができることをお伝えください。

ワークシート回答サンプル

わたしの未来の拓き方

授業1 ワークシート

クラス： 番号：

氏名：

●自分がこれから歩みたいと考えている人生

ワーク① Gさんのライフプラン 自分が読んだストーリー Gさん

いつまでも自立した生活を続けたい。

ライフプランとは 自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを見だし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を問い直すことで作られた生き方に関する希望や計画。※ストーリーシートに書かれているライフプランは、それぞれの人の希望が主で書かれています。

ワーク② Gさんがライフプランニングをするために、課題となりえることや取り組む必要があると考えること (グラフや文章を見て考える)

- ・退職後に仕事を見つけることができるか。
- ・自分に合ったボランティア等を見つけることができるか。
- ・健康を維持しながら生活することができるか。
- ・健康を損なったり、一人で生きていくことが難しくなった時にサポートなどがあるか。

ワーク③ ワーク①、②を基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること

- ・具体的なイメージや計画を立てること。
- ・自分のライフプランの中で、課題や検討すべきことについて調べる(知る)こと。

わたしの未来の拓き方

授業2 ワークシート

クラス： 番号：

氏名：

ワーク④ Gさんがライフプランニングをするために活用することのできる制度や支援

- ・広島市地域包括支援センター相談窓口
- ・ひろしましごと館(シニア・ミドル職業紹介コーナー)
- ・プラチナ大学 等

ワーク⑤ 授業2を振り返り、あなたか Gさんなら、ライフプランを実現するために、何からどのように進めるか、ライフプランをより具体的に考える

例)・退職後に就きたい仕事や働き方について、退職前に考え、ひろしましごと館に相談に行く。一人で暮らすことが難しくなった時のことも想定して、受けられる支援を探したり、住まいのリフォームなどをあらかじめ行っておく。

ワーク⑥ 授業1、2を振り返り、ライフプランニングについて大切だと考えることについて書く

●自分のライフプランニングをするために大切だと考えること

●誰もがライフプランニングを実現できる社会のために大切だと考えること

【教材】支援紹介シートについて

※内容や名称については、令和2年時点のものです。実際に活用する際には、担当機関に問い合わせるなどして確認してください。

わたしの [※] 家業の拓き方			わたしの [※] 家業の拓き方		
支援紹介シート ① 結婚・生活編			支援紹介シート ② 出産・育児編		
クラス： 番号： 氏名：		クラス： 番号： 氏名：	クラス： 番号： 氏名：		クラス： 番号： 氏名：
相談内容	支援制度（担当機関等）	支援内容	相談内容	支援制度（担当機関等）	支援内容
資金の 援助を 受けたい	ファーストマイホーム・広域連携事業 （広島県住宅政策センター）	新たに住宅を取得する若年層の世帯主の夫婦及び子育て世帯で、移住を希望する世帯主が、1年以上在外に生活した後に、現在居住中の住宅を購入して新たに世帯を営む。世帯主は、20歳以上の女性。入居前、移住先の地域に在住経験のある世帯主が優先。移住先は広島県内（広島市を除く）。	休業・休職期間 （広島県労働政策・育児休業支援センター）	産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
	高齢者等住宅改修補助助 （広島県高齢者政策センター）	高齢者が居住する住宅のバリアフリー化のために必要となる費用の補助。助成対象は、介護保険の介護受給者又は介護保険受給者でない、又は65歳未満、年齢が65歳以上の1世帯の特定条件がある世帯の制度がある。		産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
	広島移居し（Webサイト） （広島県労働政策センター）	Webサイトで市の環境や住生活支援サービス希望者が求める情報を集約・紹介。実際に移住先決定した人へのインタビュー掲載。（H20R03）		産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
情報を 集めたい	外国人生活支援ポータルサイト （広島県労働政策センター）	日本に在留する外国人の方々やその支援者の方々に、入居や住民登録の手続き、医療や生活の必要となる情報を提供する。	勤務形態の変更	産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
	農業支援：広島県若年農家の自然と （広島県農業政策センター）	広島県農業政策センターの自然と農家、1月の10日程度の滞在と2月の3月の泊まりを繰り返して提供。		産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
	ひろしま若年者バンクかんと （広島県労働政策センター）	空き家に関する情報提供を行う。		産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
相談を したい	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。	パートを 受けたい	産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
	ひろしま若年者バンクかんと （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
	ひろしま若年者バンクかんと （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		産前産後休業（産休・育休）	産前産後休業（産休・育休）
わたしの [※] 家業の拓き方			わたしの [※] 家業の拓き方		
支援紹介シート ③ 就職・就労支援編			支援紹介シート ④ 出産・育児編		
クラス： 番号： 氏名：		クラス： 番号： 氏名：	クラス： 番号： 氏名：		クラス： 番号： 氏名：
相談内容	支援制度（担当機関等）	支援内容	相談内容	支援制度（担当機関等）	支援内容
パートを 受けたい	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。	不妊治療費等助成事業 （広島県労働政策センター）	不妊治療費等助成事業 （広島県労働政策センター）	不妊治療費等助成事業 （広島県労働政策センター）
	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		不妊治療費等助成事業 （広島県労働政策センター）	不妊治療費等助成事業 （広島県労働政策センター）
	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		不妊治療費等助成事業 （広島県労働政策センター）	不妊治療費等助成事業 （広島県労働政策センター）
交流を したい （学びたい）	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。	出産費用一時金 （広島県労働政策センター）	出産費用一時金 （広島県労働政策センター）	出産費用一時金 （広島県労働政策センター）
	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		出産費用一時金 （広島県労働政策センター）	出産費用一時金 （広島県労働政策センター）
	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		出産費用一時金 （広島県労働政策センター）	出産費用一時金 （広島県労働政策センター）
その他	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。	ファミリー・サポート・センター （広島県労働政策センター）	ファミリー・サポート・センター （広島県労働政策センター）	ファミリー・サポート・センター （広島県労働政策センター）
	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		ファミリー・サポート・センター （広島県労働政策センター）	ファミリー・サポート・センター （広島県労働政策センター）
	広島県内移住ポータルサイト （広島県労働政策センター）	広島県内で暮らすために、又は農業の経験拡大を行いたいという意欲のある方ために設立されている。JAGグループ広島と広島が連携し、情報を活用した上で、広島県内移住ポータルサイト、農業支援センター、広島県労働政策センター等へ。		ファミリー・サポート・センター （広島県労働政策センター）	ファミリー・サポート・センター （広島県労働政策センター）
※内容や名称については、令和2年時点のもの。実際に活用する際には、担当機関に問い合わせるなどして確認してください。			※内容や名称については、令和2年時点のもの。実際に活用する際には、担当機関に問い合わせるなどして確認してください。		

「就職・就労、結婚・生活、出産・育児」に関する自治体等の支援内容からA~Gさんのストーリーシートの内容と関連するもののみを抜粋し、記載しています。

※必要に応じて、実施校に関連する自治体の資料等を追加してください。
※支援紹介シートに記載している自治体の支援については、広島県、広島市等のwebサイトで詳細について確認することが可能です。

支援内容の選定基準について

- ・ストーリーシートから分析される課題の解決を助ける支援である。
- ・支援の内容は広島県が実施しているものである。
各市町単位でしか実施がない場合は、広島市の支援内容・名称に準ずる。
※ある自治体特有の制度がある場合については、広島県・広島市に限らず記載。
- ・企業の制度（例：社内託児所など）については、情報収集に基づき一般的と思われる制度を記載した。

支援内容のテーマ設定について

- ・ ライフイベントに応じた支援があることを印象付けられるよう、事業計画に記載された「就職・結婚・出産・育児」に基づき分類した。

支援内容の名称について

- ・ 県・市の支援内容で事業名があるものについては、それを明記した。
- ・ 企業制度については、一般的と思われる名称を記載した。

■導入 わたしの未来の拓き方（時間：約2分30秒）

ねらい

固定的役割分担意識にとらわれることなく、自分自身がこれから、ライフプランを決定し、実行する立場であることに気付かせるとともに、プログラムでの学習内容をイメージさせる。

●映像シナリオ

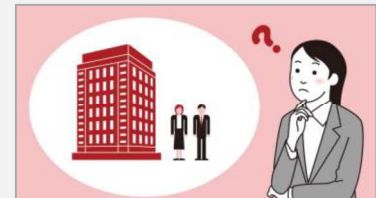
あなたは、10年後、20年後の自分のことを考えたことがありますか？

今、仕事、パートナー、結婚、子育てに対する環境や考え方が、大きく変わり始めています。



学校を卒業したら、もう勉強できないの？

いいえ。何歳からでも学びは深めることができます。



やりがいのある仕事と家庭の両立は難しいの？

いいえ。仕事や生き方に合わせて、働き方は選ぶことができます。



家事や子育ては、女性がするもの？

いいえ。周りの多くの人の手を借りながら、女性だけでなく、父親、母親が共に責任を持ち、子育てをすることが大切です。

男性も育児休業を取ることができます。

しかし、半数以上の男性が仕事と育児の両立を希望しているにもかかわらず、現在、日本での男性の育児休業取得率は、わずか7%です。それはなぜでしょうか。

それはなぜでしょうか。



「これから」の生き方を考える時、あなたは、これまで「当たり前」と思っていた役割や順序、方法にとらわれていませんか？

自分らしい生き方をするためには、人生のそれぞれのステージでどんな選択をするのか、自分自身で考え、決定することが必要になっています。



今までの「当たり前」や「男はこうあるべき、女はこうあるべき」…という考えから離れて、思い描いた生き方を実現させて自分らしく生きるために、何から考えればいいのか？

授業をきっかけに、みんなで一緒に考えてみましょう。

この授業は、あなたらしい生き方に向かうための第一歩です。

あなた自身の未来を拓くために…。



■ ライフプランニング事例 ※インタビュー（時間：各2分～2分30秒程度）

実際に、自身の価値観に基づき、ライフプランニングを行い、ライフプランを実現させた人たちのインタビュー動画です。生徒の興味や授業時間に応じて視聴する映像を選択してください。

※ストーリーシートに登場した人物の内容と、インタビュー出演者の内容に関連はありません。

ねらい

ライフプランニングが自分の考えや価値観に基づくものであること、ライフプランニングにより、充実した日々を過ごすことができるのは、自分のライフプランに対する他者の理解や協力があつたからであることに気付かせる。

映像出演者の選定基準について

- ・自身の価値観に基づいてライフプランニングをしている。
- ・ライフプランの内容が多様である。（出演者同士でライフプランの内容に似た要素がない）

● 映像内容

家族の思いを実現するために専業主夫の道へ

※インタビューの内容は、令和元年10月時点のものです。

北 佳弘（きた よしひろ）さん

営業職から専業主夫、一般社団法人主宰へ



看護師である妻の働きに出たいという気持ちを尊重したい、応援したいという思いから専業主夫に。おむつ台や多目的トイレ自体が女性側にあったりするなど、まだまだ育児というものが女性の社会の中にあるものだとされ、男性がその育児の場に関わるというのが難しいと感じている。

ライフプランを実現させ、他の人とは違う生き方をしてきたので、今後はこれを伝えることに価値があると感じている。この生き方を仕事としても活かしていきたいと思い、一般社団法人を立ち上げた。これから先、どういう風に生きようかと考えている人たち、今悩んでいるお父さんたちのヒントになれば良いかと感じながら活動しています。

自分がどういう風に生きたいかを考えることが一番大切。自分がこうだと決めたことがあれば、それに対してしっかりと進んでほしい。

自分の興味があることを追いかけて新天地へ

※インタビューの内容は、令和元年10月時点のものです。

板倉 真弓（いたくら まゆみ）さん

営業事務職から広島で一般事務職へ



大好きな野球の球団にわたしが近づこうと思い、広島に移住。

移住に向け、情報を得るために東京にあるふるさと支援回帰センターの窓口へ行き、様々な情報を収集。広島という土地には、縁もゆかりもないので就職には苦労した。

自分がやりたい道なので毎日楽しく、自分からどんどん新しいことにチャレンジしている。普段は話さないであろう人たちとも積極的に話すなど、より楽しい日々を送ろうと努力もしている。

移住して丸三年が経つが今がライフプラン達成ではないと私は思っている。「来年はこのようなことをしよう」ということを、心の中で決めながら日々過ごしている。

失敗をおそれずに、そして選択肢は無数にあるので、我流のライフプランを立てて、失敗をしてもその経験を絶対に自分の財産にしてほしい。

出産・子育てをきっかけに店舗を起業

浦部 清香 (うらべ きよか) さん

※インタビューの内容は、令和元年10月時点のものです。

ソフトウェア販売から店舗経営者へ



長女が6か月の時に昔から好きだったアロマやハーブの勉強を始め、ベビーマッサージの資格も取得。

開業を目指していた時は、夫やベビーマッサージの先生に相談に乗ってもらったり、一緒に勉強した仲間たちと励まし合いながら準備をした。

育児は、夫や母などの家族に協力してもらったり、保育園や幼稚園を活用するなどして、自分の仕事のための時間も確保してきた。

これからは、ハーブやアロマがもっと生活の中で活かされるよう、その良さを伝えていきたい。

「こうなりたいな」という人がいたら、その人に会いに行き話聞いてほしい。
糸口がきっと見つかるし、プロセスを教えてくれ、応援もしてくれる。

キャリアとライフスタイルに合わせて故郷の広島へ

丸本 健二郎 (まるもと けんじろう) さん

※インタビューの内容は、令和元年10月時点のものです。

東京でシステムエンジニアから、広島でシステムエンジニアへ



自分は、創造するよりは、いくつか組み合わせて最適なものを作ることが得意だと思っており、どちらかというと社会貢献というよりも目の前にいる人たちの環境を良くすることに能力を使おうと考えている。自分の時間が充実する場所は東京ではないと感じたため、広島に移住。

迷った時には、人にまず相談をする。周りの人を大事にすることで自分が困った時に頼ることができる。

自分がまだ価値ある人間であるためには、「どういうスキルを磨いておかないといけないのか」ということを考え、足りないものに近づくための努力や勉強は欠かせないようにしている。

周りの人と自分の考えを発表し合って欲しい。その中で自分が考えてないことを考えた人がいた時は、その考えを、これはすごいなと思い、自分に取り入れて欲しい。

自分の能力を最大限に活かせるステージを求めて、自分のやりたいことにチャレンジする

山平 麻祐子 (やまひら まゆこ) さん

※インタビューの内容は、令和2年9月時点のものです。

商社で事務職を経験後、様々なキャリアを経てフリーランスへ



商社に事務職として就職後、副業としてブライダル司会業にチャレンジし、仕事をする中で他者から認められ、必要とされることに喜びを感じたことをきっかけに、その後、テーマパークで接客やマネジメント業務に従事。現在は、フリーランスとして複数の仕事を抱えながら、常に新しいステージにチャレンジしている。

自分がこれまで取り組んできたことを振り返ると、仕事は人から求められて成り立っていると思う。これから先も、人の役に立てる仕事をやっていきたいと思っており、求められる限りは、仕事をしていきたい。

仕事してる自分が自分であり、働くことは生きることだと思っている。

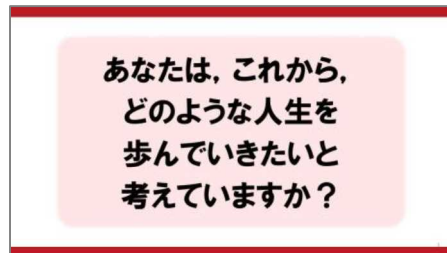
仕事は、自分が選択しても、相手から選択されないで成立しない。他者から選択される人間であって欲しいし、そうなるためには、どうあるべきか、今何をすべきかを、一生懸命考えて、行動に移して欲しい。

●スライド教材（授業1）

表紙



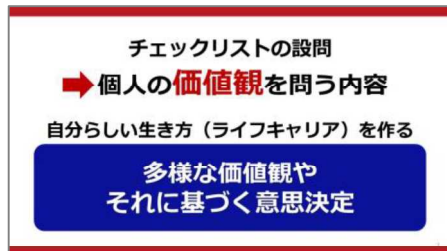
1



2



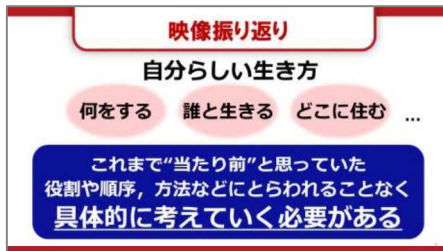
3



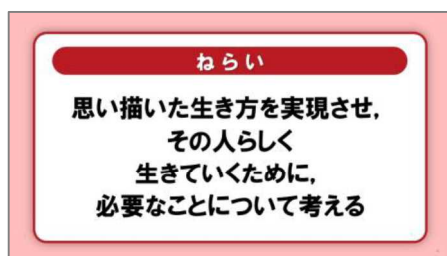
4



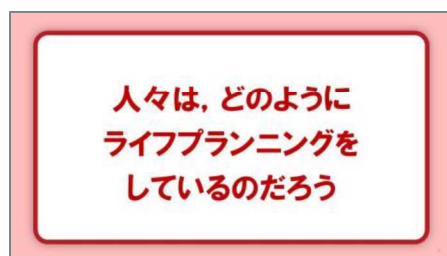
5



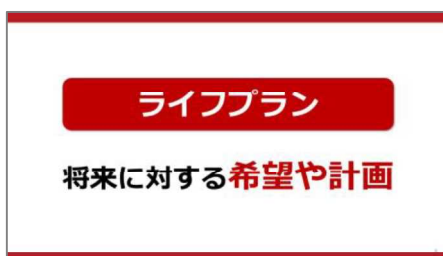
6



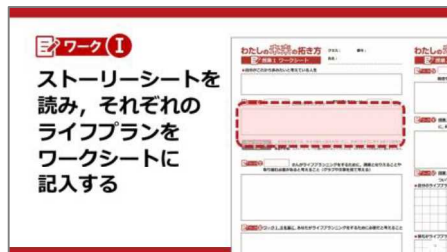
7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



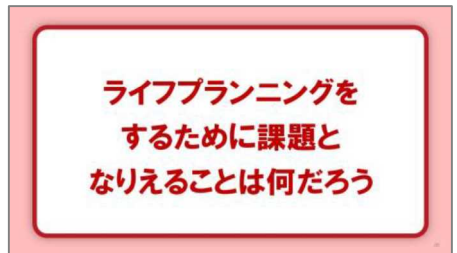
18



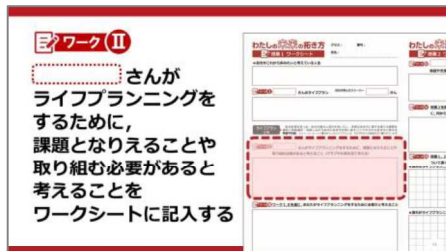
19



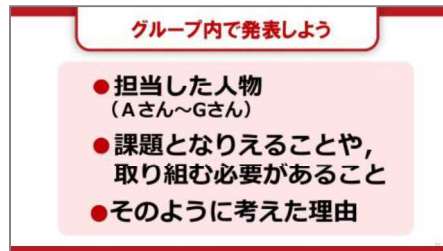
20



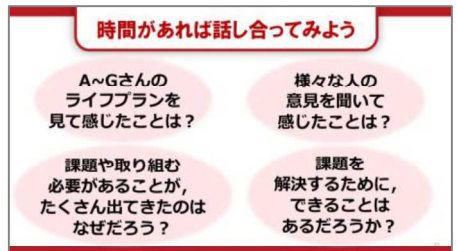
21



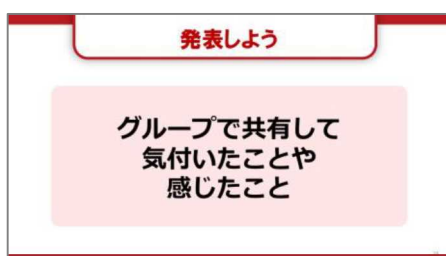
22



23



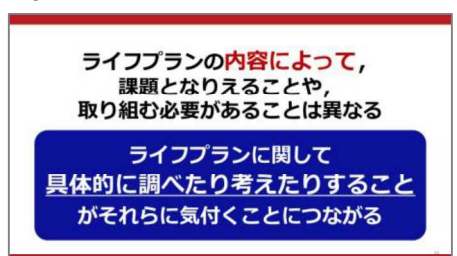
24



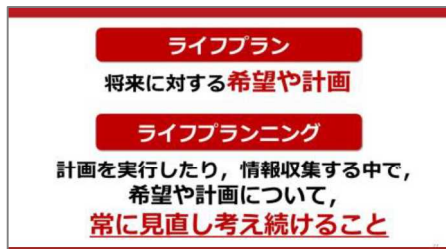
25



26



27

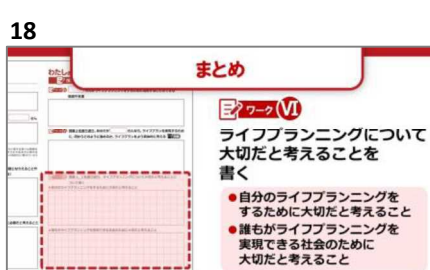
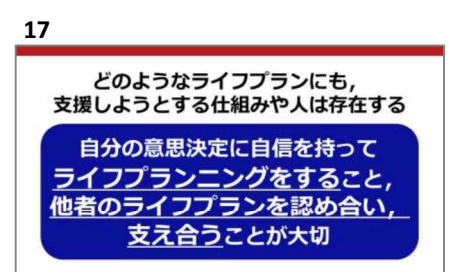
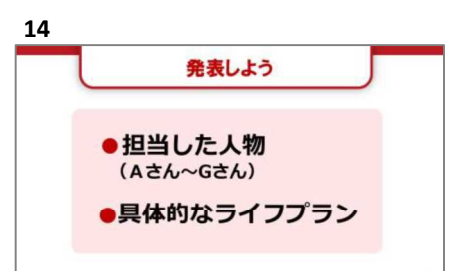
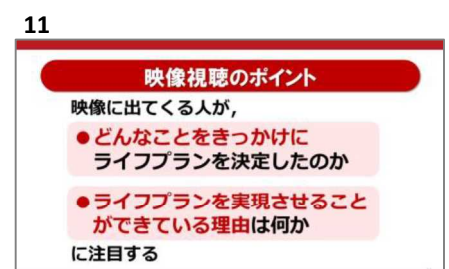
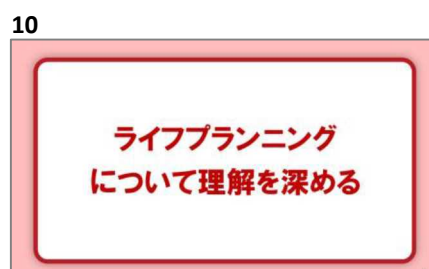
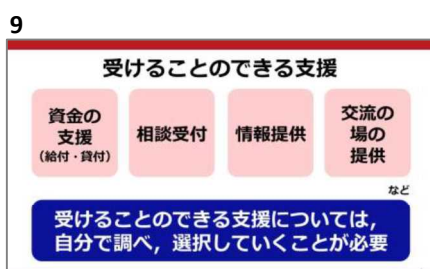
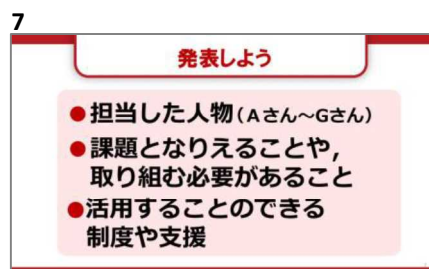
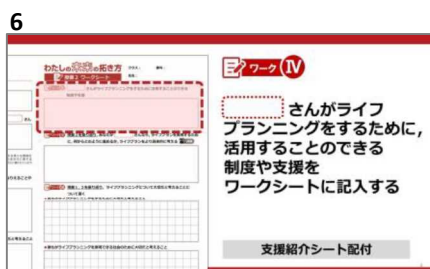
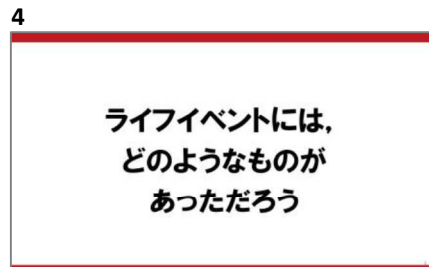
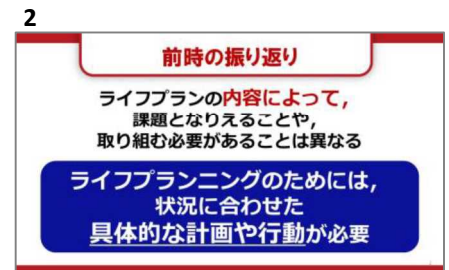


28



●スライド教材（授業2）

表紙



●チェックリスト

わたしの未来の拓き方 チェックリスト

クラス： 番号： 氏名：

●自分の考えに近いものに○を付けよう

	質問	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
1	わたしが、ものを選ぶときは、中身や機能よりも見た目を重視する。				
2	わたしは、一度決めた目標は変更したくはないと思っている。				
3	わたしが、生きていく上で大切にしたいのは、「お金」よりも「愛情」や「友情」である。				
4	わたしは、物事を決まったルールや方法に基づいて正確に進めるよりも、自分で自由に工夫して進めたい。				
5	わたしは、自由に過ごすことのできる時間を、遊ぶことよりも、スキルを身に付けるなど、何かを学ぶための時間に充てたい。				
6	わたしは、経済的に自立（収入を得てそれを自己管理する）していれば、自立していると考ええる。				
7	わたしは、学業や仕事、趣味など何か一つだけに打ち込むよりも、バランスよく取り組みたい。				
8	わたしが、生活する場所を選ぶ基準は、その場所にやりたいことがあるかどうかである。				
9	わたしにとっては、充実した人生を生きるためには、パートナーの存在は必ずしも必要ではない。				
10	わたしは、いつかどのようなかたちであれ、子供が欲しいと思う。				

わたしの未来の拓き方

目 授業1 ワークシート

クラス: 番号:

クラス:

号

氏名:

氏名:

- 自分がこれから歩みたいと考えている人生

ワーク

さんのライフプラン

自分が読んだストーリー

さん

とは
ライフプラン

自分自身を見つめ、自分の強みと弱みを見いだし、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら自分の生き方を問い直すことで作られた生き方に関する希望や計画。※ストーリーシートに書かれているライフプランは、それぞれの人の希望が主に書かれています。

ワーク II

さんがライブプランニングをするために、課題となりえることや
取り組む必要があると考えること（グラフや文章を見て考える）

III

③ **ワークⅢ** ワークⅠ,Ⅱを基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること

わたしの未来の拓き方

目 授業2 ワークシート

クラス:

号

氏名:

- ワーク④ さんがライブプログラミングをするために活用することのできる

制度や支援

授業 2 を振り回り、あなたが さんなら、ライフプランを実現するために、何からどのように進めるか、ライフプランをより具体的に考える

VI
ワーク

書く
③ワーク⑥ 授業1, 2を振り返り, ライフプランニングについて大切だと考えることに

- 自分のライフプランニングをするために大切だと考えること

[illegible]

- 誰もがライフプランニングを実現できる社会のために大切だと考えること

[illegible]

Aさんのプロフィール

職業	研究者
性別	女性
年齢	35歳
婚姻	既婚
同居家族	夫

研究者として大好きな研究に没頭してきたAさん。同じ職種のパートナーと結婚後は、お互いに家事を分担して協力して生活している。夫婦共に子供が好きなので、子供が欲しいと思っている。

結婚後、できるだけ早く子供が欲しいと思っていたが、なかなか授けられず、3年前に夫婦そろって専門医を受診したところ夫に原因が見つかり、不妊治療を始めた。治療を開始して2年経つが、まだ子供を授かることはできない。



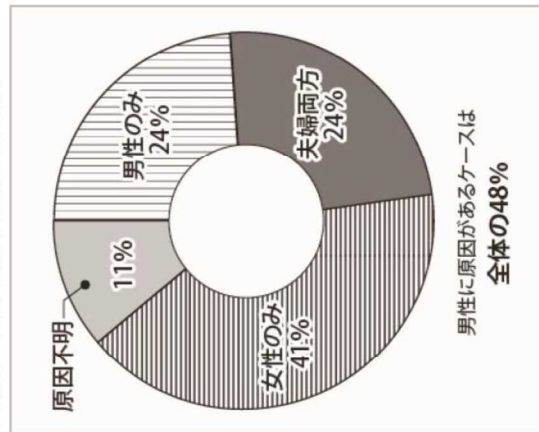
クラス： 番号： 氏名：

治療を続けるか夫婦で話し合った結果、夫婦共に子供が欲しいという気持ちに変わりはないので、このまま治療を続けていくことにした。治療による経済面、心身面での負担が大いことから、仕事を続けるかどうか、辞めてしまったら今後の生活はどうなるのか、不安で悩んでいる。不妊に関することや、大好きな仕事を続けられる労働環境や法的な支援についての知識を持たなければいけないと思っている。

● Aさんのライフプランニングのために、課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフや文章も参考にしながら読み取り、ワークシートに書きましょう。

妊娠出産と働くことについて

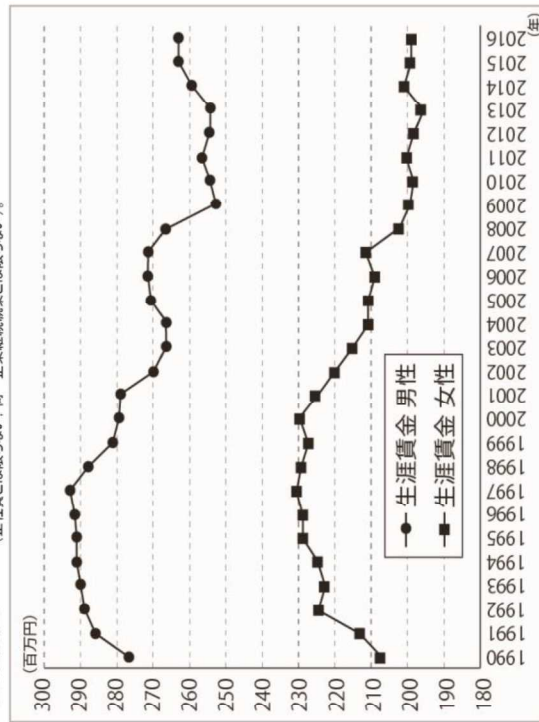
■ 男女・夫婦での不妊原因の割合



出典：「ARTデータブック2012年」(公益社団法人日本産科婦人科学会)

■ 生涯賃金

※学校を卒業し、ただちに就職し、60歳で退職するまでフルタイム労働を続ける場合
(正社員とは限らない、同一企業継続就業とは限らない)



出典：「ユースフル労働統計 2017 労働統計加工指図書」(独立行政法人 労働政策研究・研修機構)

■ 教育費について

公立	幼稚園 (3年間)	小学校 (6年間)	中学校 (3年間)	高等学校 (3年間)	大学 (4年間)	合計
学費など	42.3万円	62.7万円	53.2万円	82.8万円	238.5万円	781.0万円
塾・習い事 など	27.9万円	130.7万円	90.4万円	52.5万円		
計	70.2万円	193.4万円	143.6万円	135.3万円	238.5万円	

私立	幼稚園 (3年間)	小学校 (6年間)	中学校 (3年間)	高等学校 (3年間)	大学 (4年間)	合計
学費など	104.6万円	549.1万円	301.8万円	226.5万円	457.8万円	2,229.5万円
塾・習い事 など	40.1万円	367.8万円	96.3万円	85.5万円		
計	144.7万円	916.9万円	398.1万円	312.0万円	457.8万円	

出典：平成28年度子供の学習費調査(文部科学省)
2018年度公立大学基礎データ/学生納付金調査結果(文部科学省)
私立大学の平成29年度入学者に係る学生納付金等調査結果について(文部科学省)

不妊治療にかかる費用

不妊の検査や治療を受ける夫婦は約5.5組に1組ともわれており、その数は年々増加傾向にあります。
不妊治療は、保険の効かない自由診療であることから、検査だけで数万円、人工授精や体外受精などになると数十万円かかるなど、治療には多額の費用がかかり

ます。不妊治療に取り組む場合、治療を続ける間は、検査や処置のため特に女性が毎月頻繁に通院や投薬などをする必要があり、金銭的にも身体的にも、そして精神的にも大きな負担となるのが現実です。

参考：「2015年社会保険・人口問題基本調査」(国立社会保険・人口問題研究所)／「妊活わかれ」(大辞典) (広島県) 令和元年11月25日Webサイト閲覧

Bさんのプロフィール

職業 IT技術職
性別 男性 年齢 28歳
婚姻 既婚
同居家族 妻・子供1人(3歳)

学生の頃から憧れていた、東京に本社を置くIT企業に就職したBさん。仕事はとても充実していたが、出身県に本社を置く企業がない地域活性化を目的とした事業のために、ITエンジニアを募集していると知り、生まれ育った県に貢献したいと思い、地方移住を考慮ようになった。プログラマーとして働いている妻も自然のある環境での子育てを以前から希望しており、二人で働きながら、生活水準を保てるのであれば移住を検討しても良いと言ってくれているので、子供が小学校

に入学する前には、家族で移住したいと思っている。高校卒業後、上京してから何年も経っているため、住む場所や、どんな生活ができるか具体的なイメージを持つことが難しい。妻の転職のことも考えなければならず、具体的に話を進めるために、どうしたらいいか悩んでいる。妻も働き、社会参画し続けることを望んでいるので、在宅勤務などの就業形態にとらわれない働き方も視野に入れてこれからの家族の暮らし方について話し合っている。

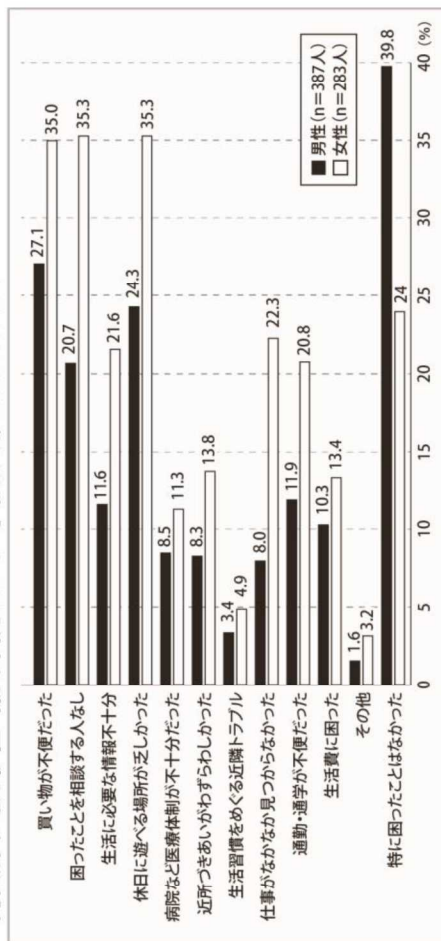


クラス： 番号： 氏名：

●Bさんのライフプランニングのために、課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフや文章も参考にしながら読み取り、ワークシートに書きましょう。

地方移住について

■男女別の地方移住当初の苦労について（複数回答）※転勤による移住のぞく



出典：「2016年 地域雇用の現状と課題—若者の定着・Uターン促進のために—」（独立行政法人 労働政策研究・研修機構）

地方移住にかかる費用と生活にかかる費用

移住のためには、引っ越しや移動手段の確保のための車の購入など費用がかかります。3人家族の場合、引っ越し代や車購入費用、住居費用などを合わせると、約141万円もの費用がかかるものとされています。しかし、都市部と地方とは、物価や地価が異なるため、家賃や食費、生活費などは、都市部に比べ低く抑えることができる傾向にあります（物価については、地域により異なる）。

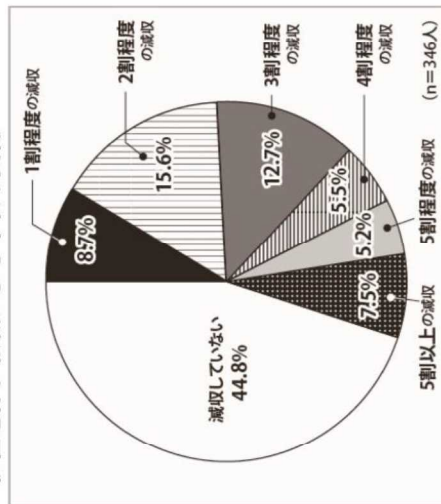
参考：「地方移住」で気になるお金の話」（日本FP協会）／「2018年 小売物価統計調査（構造編）」（総務省統計局）

働き方の選択

仕事と生活の調和を図ることを目指し、近年では、労働時間やパート、正社員などの雇用形態だけでなく、働き方や仕事をする場所も選ぶことが可能になってきています。パソコンや携帯電話などのIT機器を利用して、自宅などオフィス以外の場所で勤務する事業場外勤務（テレワーク）もその一つです。自宅などで会社に出勤するのと同様に勤務することができると、住む場所や生活スタイルが制限されにくく、育児や介護などの自分の生活と仕事を両立できる働き方を選ぶことができるようになってきています。

参考：「テレワーク情報サイト」（総務省）令和元年11月25日Webサイト閲覧

■移住を伴う転職による年収の変化



出典：「2014年 中小企業・小規模事業者の人材確保と育成に関する調査」（中小企業庁委託（株）野村総合研究所）

わたしの未来の拓き方



ストーリーシート Cさん

クラス： 番号： 氏名：

Cさんのプロフィール

職業 事務職 (派遣社員)

性別 男性 年齢 46歳

婚姻 未婚

同居家族 両親

高校卒業後、ずっと派遣社員として働いていたCさん。趣味としてバンド活動の時間を確保するため、日々の暮らしに困らない程度の収入があれば良いと考えていた。派遣社員は雇用期間が定められているため、2〜3年ごとに職場が変わる。しかし、自宅で母の介護をする父の手伝いをしたことを機に、介護士として働きたいと思うようになった。

これまで、介護や医療関係の仕事をした経験はなく、介護に関

連する資格も持っていない。資格を取得することで正社員としての雇用や、昇給などの可能性が広がるのであれば、資格を取得したいが、資格取得には費用がかかることもあり、これからどのように進めていけば良いのか分からず悩んでいる。

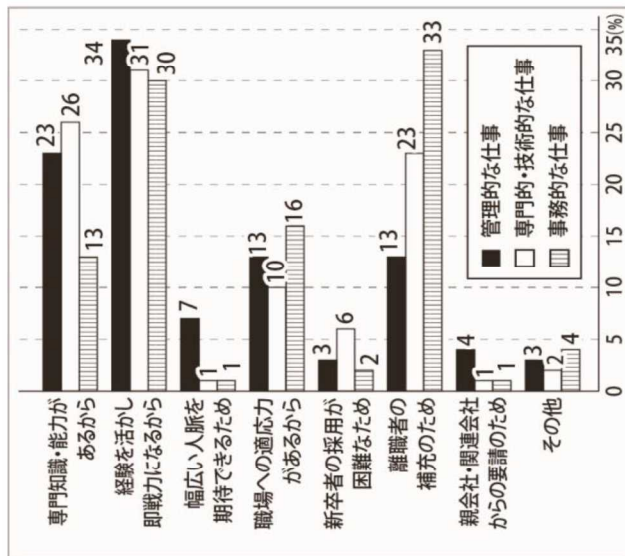
職を得るために必要とされるキャリアや、一度社会に出た自分が資格を取得するための、学び直しの方法などについて考えていきたいと思っている。



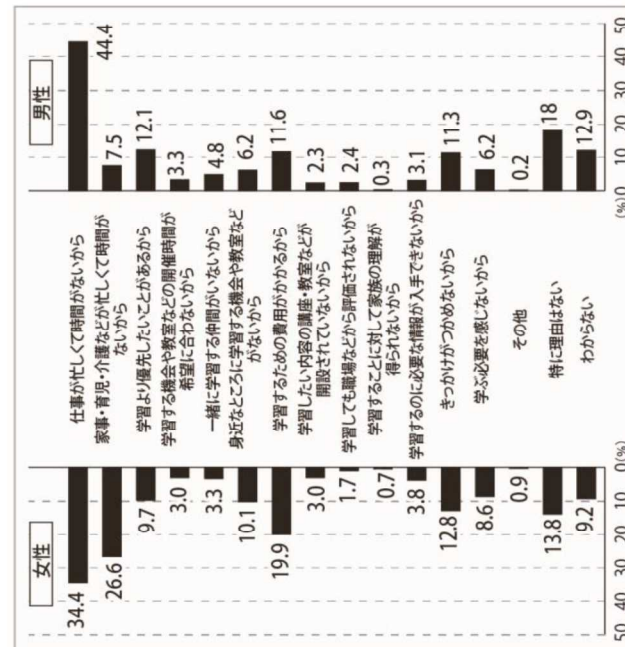
●Cさんのライフプランニングのために、課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフや文章も参考にしながら読み取り、ワークシートに書きましょう。

転職と学び直しについて

■転職者の採用理由



■学び直し (資格取得) のハードル



■学び直し (資格取得) の方法

1	社会人特別選抜	多くの大学で、社会人を対象とする特別選抜制度。
2	編入学	短明大学や高等専門学校を卒業した人で、4年制大学への編入学を受け入れる。
3	夜間部・昼間部併修	学習者の時間的制約に対応するため、多くの大学では夜間部の設置や昼間部併修の実施が行われている。
4	科目等履修生	社会人などに対し、パートタイムの学習機会を拡充し、その学習に適切な評価を与えるため、大学に於ける授業科目の一部を履修して単位を修得することができるようになった。
5	聴講生・研究生	聴講生・研究生は、正規の学生や科目等履修生とは異なり、大学の講義を聴講し、自身の学習に役立てることができるが、単位などの取得はできない。
6	通信教育	大学・短期大学の講義や、資格取得のための講座など映像やテキストを使って遠隔で履修することができる。
7	大学の公開講座	大学における教育・研究の成果を直接社会に開放し、地域住民などに高度な学習機会を提供。講座の内容は、職業人を対象とした専門的・技術的なもの、いわゆる現代的課題に関するもの、語学、スポーツなど、極めて多岐にわたっている。
8	大学入学資格検定制度	高等学校卒業程度認定試験は、様々な理由で、高等学校を卒業できなかった者などの学習成果を適切に評価し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するための試験。合格者は大学・短大・専門学校を受験資格が与えられる。

出典：「平成27年 転職者実態調査の概況」(厚生労働省)

出典：「多様な選択を可能にする学びに関する調査報告書 平成30年度版」(内閣府 男女共同参画局)

参考：「我が国の文教施策について」(文部科学省)など 令和元年11月25日 Webサイト閲覧

社会人の学び直し

社会に出てから職業に必要な能力の向上や学び直しを目的として、学校に通った学び直しの目的(資格の取得、専門知識の強化など)によって、かかる時間や費用は様々ですが、目的や学ぶ内容に応じて学費のサポートや就職支援の制度などを活用することもできるため、具体的に調べたり計画したりすることが必要です。

参考：「社会人の大学等における学び直しの実態把握に関する調査研究」(報告書1(文部科学省))

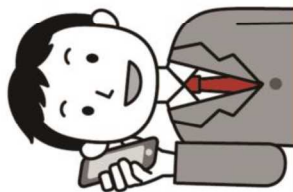
Dさんのプロフィール

職業 営業職
性別 男性
年齢 31歳
婚姻 既婚
同居家族 妻・子供2人（3歳・1歳）

生活用品を製造販売する企業の営業として仕事中心の生活をしているDさん。2人の小さな子供がおり、もうすぐ3人目が生まれるが、仕事が忙しく、共働きであるにもかかわらず、休みの日以外は子育てや家事にあまり関わることができなかった。妻は将来を考え、産休明けからは本格的に管理職へのキャリアアップを目指したいとの明確な意思があり、Dさんもそれに同意している。

そこで、3人目が生まれてから半年ほど、育児と家事に専念

するため、Dさんが育児休業を取り、育児休業後も2年ほど、直
親と家事を分担するためにDさんが時短勤務をしたいと考えて
いる。



今の会社には男性が育児休業を取得した事例はなく、法律的な制度はあっても、現実的には容易ではなさそうだ。

実現に向けて会社で理解を得るなど、これから具体的に動いていきたい。

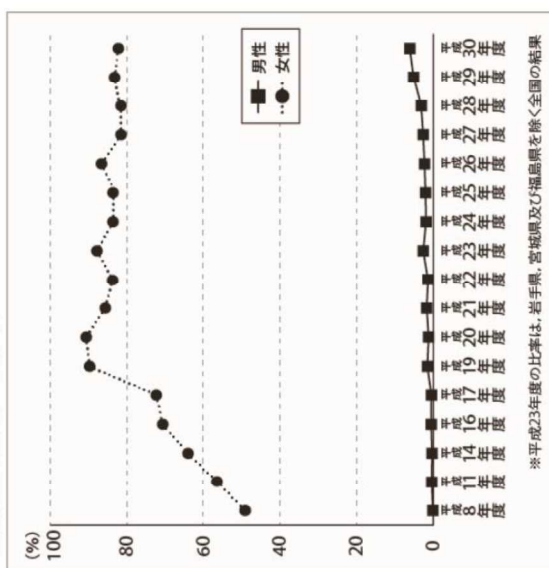
●Dさんのライフプランニングのために、課題となりえるのはどのようなことでしょうか。下のグラフや文章も参考にしながら読み取り、ワークシートに書きましよう。

父親の育児に関する休業について

育児に伴う休業制度

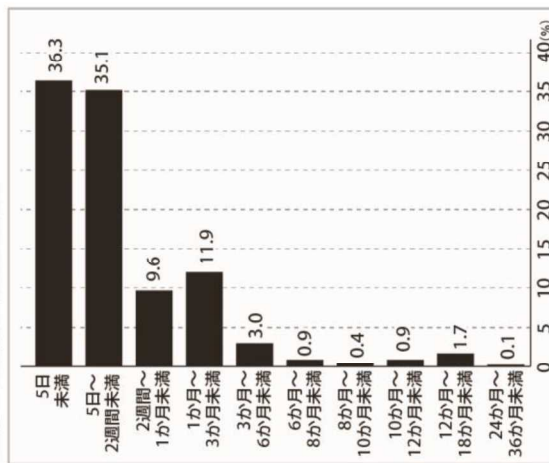
日本では、申請により、父母いずれも、子が1歳（一定の場合は、最長で2歳）に達するまで（父母共に育児休業を取得する場合は、子が1歳2か月に達するまでの間の1年間＜パパ・ママ育休プラス＞）、育児休業を取得することが可能です。父母のうちの雇用保険に加入している方が育児休業をした場合には、原則として休業

■育児休業取得率の推移

[illegible]

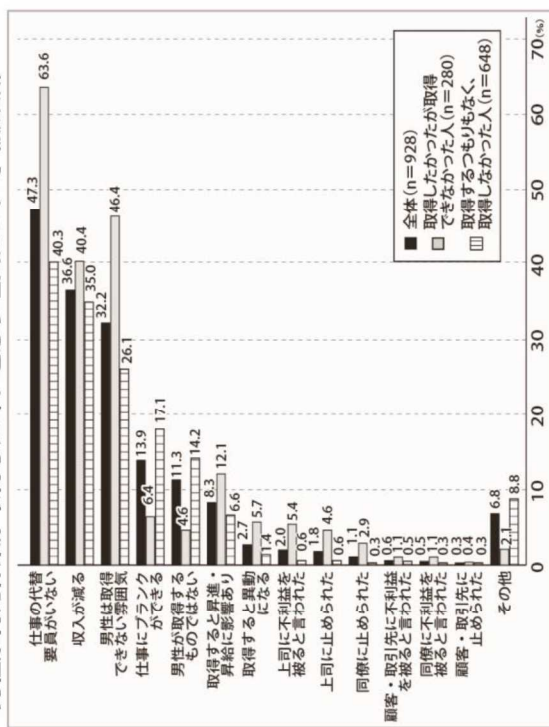
出典：「平成30年度雇用均等基本調査（速報版）」（厚生労働省）

■男性の育児休業取得期間



出典：「平成30年度雇用均等基本調査(確報)」(厚生労働省)

■男性が育児休業が取得しにくいと思う理由について（複数回答）



出典：「男性の家事・育児参加に関する実態調査2019」（日本労働組合総連合会）